

令和3年3月23日

大和ケアマネジャー連絡協議会  
会長 天野 宏一様

大和市在宅医療・介護連携支援センター（大和市医師会）  
センター長 大藏 幹彦

### 介護保険「主治医意見書作成用」問診票の周知について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、本センターの在宅医療・介護連携推進事業について、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和元年度在宅医療・介護連携推進会議において、医療介護関係者から、介護保険申請時等の主治医意見書記載時、医師の記載の手助けになる様式の導入についてご意見をいただき、介護保険の主治医意見書作成時の問診票の導入を貴連絡協議会をはじめとして、大和市医師会、地域包括支援センター、行政と検討し、『介護保険「主治医意見書作成用」問診票』（大和市医師会作成）を推奨様式として運用することとなりました。

つきましては、大和市内の医療機関、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、行政（介護保険課、人生100年推進課）に『介護保険「主治医意見書作成用」問診票』について、案内させていただきましたが、会員の皆様が活用していただきように、周知をお願いいたします。

今後、大和市医師会のホームページからダウンロードできる予定ですが、大和ケアマネジャー連絡協議会のホームページからもダウンロードできるように、お願いいたします。

#### 《介護保険「主治医意見書作成用」問診票》（推奨）

##### ①ケアマネジャー、地域包括支援センターの皆様には、

主治医に主治医意見書の作成をお願いする場合、本人・家族がこの問診票を記載し、持参するようにご案内していただくようお願いいたします。

※問診票を記載する際には、本人・家族に記載をお願いしますが、記載できない場合は、お手数をかけますが、ご対応いただきますようお願いいたします。

##### ②主治医の皆様には、

本人・家族等が主治医意見書を希望し、この問診票を持参した場合、主治医意見書作成時に参考にしていただき、問診票は医療機関で保管していただくようお願いいたします。

問い合わせ先：大和市医師会在宅医療・介護連携支援センター

担当者：田中、平野、大下、佐藤（友）

電話：046-200-6556